

手づくり

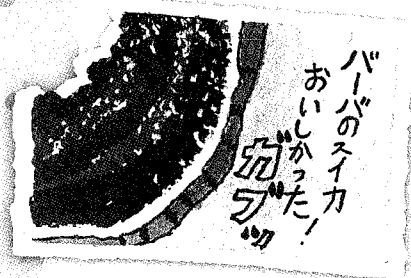
作品募集

第19回

絵はがき

コンクール

牛乳パックからはがきを作って、
身近な紙から
リサイクルを体験しよう!!



テーマ 「夏の思い出」

応募開始：2022年7月1日(金) から
締め切り：2022年9月30日(金) 当日必着

参加賞

ご応募いただいた方全員に
オリジナル
ノートを
プレゼント!

10名以上で
応募していただいた学校及び団体に

図書カード 3,000円分
プレゼント!*

※1団体につき図書カードは一つ。同一の小学校及び団体から
複数応募があった場合は、応募枚数が多い先へ進呈します。

掲載の作品は過去の入賞作品と表彰式の様子です

手づくり絵はがきコンクールについて

学ぶ

身近な「紙」から学ぶ資源循環型社会
紙のリサイクル体験を通して、ひとりひとりの小さな行動が、
大きな資源の輪を作り上げていることを実感できます。

育む

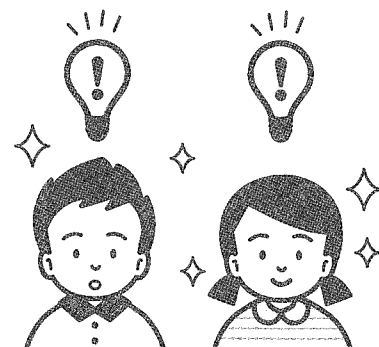
想像力や発想力、伝える力を育む
はがきという限られたスペースの中で、伝えたいことを考え、
絵に表現する行為は、子どもたちの創造力や発想力を育みます。

楽しむ

「紙」から驚きとモノ作りの楽しさを味わう
紙がまた新しい紙に生まれ変わる工程は、子どもたちに驚きと
与えることができ、楽しみながらモノ作りを体験できます。

自信

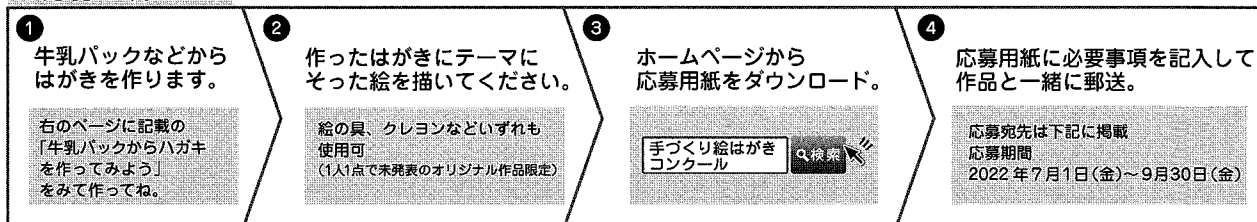
世界で一枚の絵はがきを完成させ、達成感と感動を
試行錯誤して、いちから自分の作品をつくりあげた時に
得られる達成感と感動は、子どもたちの大きな自信になります。



手づくり絵はがきコンクール

応募要項

応募の流れ



応募テーマ 「夏の思い出」

応募資格 小学生

応募条件

牛乳パックなどをほぐして抄いたはがきサイズの紙を使用。
絵の具、クレヨンなどいずれも使用可。
(1人1点で未発表のオリジナル作品限定)

応募部門

- ①団体の部：クラス単位、学年単位、学校単位などで応募
※なお団体で応募された作品は、個人の部でも審査されます。
②個人の部：個人単位で応募

応募期間

2022年7月1日(金)～9月30日(金)※当日必着

応募方法

ホームページにある応募用紙に必要事項を記入して作品と一緒に郵送してください。

応募宛先

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-14-1
銀座クイントビル7F((株)クオリアート内)
「手づくり絵はがきコンクール」係

審査

日本製紙連合会 広報委員会

お問い合わせ

「手づくり絵はがきコンクール」係
((株)クオリアート内)
TEL：03-6853-0050(平日:10時～17時)

結果発表

日本製紙連合会ホームページにて12月中掲載予定です。
※12月中をめぐり、参加賞の進呈および作品を返却します。
(団体応募の場合は、代表者へ返却します。)

主催

日本製紙連合会

注意事項

作品保護のため、必ず厚紙などを入れて郵送してください。

賞について



団体の部

- 最優秀賞** × 1 団体 賞状及び図書カード 10万円分
優秀賞 × 2 団体 賞状及び図書カード 3万円分
特別賞 × 5 団体 賞状及び図書カード 1万円分



個人の部

- 最優秀賞** × 1 名 賞状及び図書カード 3万円分
優秀賞 × 6 名 賞状及び図書カード 1万円分
 (各学年1名)
特別賞 × 30 名 賞状及び図書カード 3千円分

※最優秀賞に選ばれた団体、個人の方は、主催者が現地に行って表彰式を実施します。
表彰式の模様、一部入賞作品は、来年2月発行の週刊文春(広告ページ)に掲載を予定しています。
※表彰式は新型コロナウイルスの感染の状況等により中止となる場合がございます。



参加賞

ご応募いただいた方全員に

オリジナル
ノートを
プレゼント!



10名以上で
応募していただいた学校及び団体に

図書カード 3,000円分
プレゼント!※

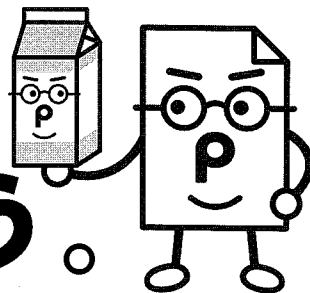
※1団体につき図書カードは一つ、同一の小学校及び団体から複数応募があった場合は、応募枚数が多い先へ進呈します。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、主催者および事務局にて厳重に管理し、児童並びに応募責任者(保護者・教諭)への各種連絡、参加賞・賞状・副賞を発送する際に使用させていただきます。また応募作品並びに表彰式の模様は、日本製紙連合会の広告・宣伝の為に使用させていただく場合がございます(日本製紙連合会ホームページへの掲載等)。その他応募者の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはございません(法令等により開示を求められた場合を除く)。なお、お預かりしました個人情報は、作品の返送、賞状・副賞、参加賞の発送後、一定期間保管し、破棄させていただきます。

牛乳パックから ハガキを作ってみよう。

大人のひとと
いっしょに
挑戦してね!



作り方は、ホームページの動画でも見られるよ! <http://www.jpa.gr.jp/about/pr/concour.html>



用意するもの

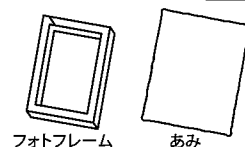
- 牛乳パック ●ハサミ ●水を入れる容器 ●水 ●台所用中性洗剤 (水1ℓに対して小さじ2はいのわり合)
- なべ ●ミキサー ●フォトフレーム×2 (たて15cm、よこ10cm、高さ3cm) ●あみ (あみ戸など)
- 両面テープ ●下じき ●タオル×2 ●新聞紙 ●アイロン

紙の材料(パルプ液)をつくる

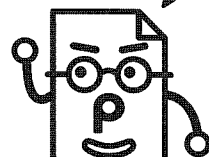
- 牛乳パックをなべに入る大きさに切る。※紙が重なっている部分は取りのぞく。
- なべに水と中性洗剤を入れて、弱火で30分～1時間に、火をとめて半日から一晩放置する。※火が使えない場合は、牛乳パックをもんで、洗剤を入れた水に2～3日間つける。
- 牛乳パックの表とうらについているフィルムをはがして、水でよく洗う。
- 牛乳パックを細かくちぎって水を加え、ミキサーに1分ほどかける。※ミキサーがない場合は、ペットボトルにビー玉を入れてふる。

紙すきの道具をつくる

- フォトフレームの四方に両面テープをはる。
- あみとフォトフレームをしっかりとつける。
- 完成。



フォトフレームやあみは100円ショップでも売っているよ。



紙をすく

- 容器に紙すきの道具を入れ、あみがひたるくらいの水を入れる。
- 紙すきの道具に、パルプ液を入れる。わりばしなどでかたまりがないようにならす。
- 紙すきの道具を水からすくいあげて、かたむけて水を切り、上のわくをはずす。
- パルプの上にあみと下じきを置き、手で下じきを押し、水をしっかりしぼる。
- 上下をひっくり返してから、残ったわくを取る。
- 新聞紙の上にタオルをのせ、その上から「パルプ」をのせたあみを動かさせる。
- その上にあみをのせ、タオル、新聞紙の順番に重ねて上から押して水分をとる。
- ゆっくりアイロンでかわかす。※アイロンが使えない場合は、重石をのせて自然かんそうでもOK。

紙リサイクル
ハガキの
完成!

・火やアイロンをあつかう時は、ヤケドに注意しましょう。・ミキサーに入れるときは紙を入れすぎないように気をつけましょう。・パルプ液の量が少ないと穴があいてしまうので、注意しましょう。・新聞紙と紙が直接あたらないようにしましょう。・失敗したら、もう一度水のなかに入れたらパルプ液に戻ります。

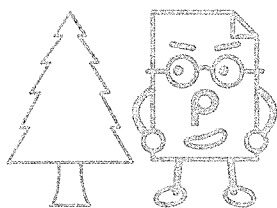
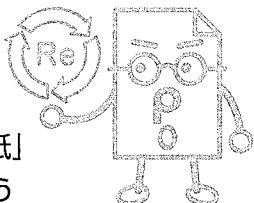
森との関わり・リサイクルなど、 授業に役立つ「紙」についてのパンフレットを 無料で必要部数差し上げています。

無料
進呈

ペーパー君と巡るPaper World

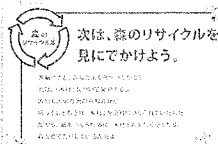
紙のリサイクル編

- 紙は生活の必需品
- 紙の原料で一番多いのは「古紙」
- 古紙回収の現場に行ってみよう



森のリサイクル編

- 世界中で植林活動
- あまった木も紙の原料に
- 紙を作る工場を見に行こう



監修: 東京都小学校社会科研究会

「紙」のことが
もっとわかる
「紙の未来ニュース」
もついています。



お申し込み方法

必要部数と住所・氏名・電話番号を明記し、下記宛にFAXでお申し込みください。

FAX.047-316-5731

紙のリサイクルについてわかりやすく解説した授業で使える動画コンテンツを公開中！

日本製紙連合会では、総合的な学習や環境学習を補完し、学校の授業や自宅学習の一助となるよう紙を題材にリサイクルを学べる学習動画コンテンツを公開しています。

Part1は、身近にある紙やリサイクルを楽しく学べる内容となっています。

Part2は、使用済みの牛乳パックを「はがき」にリサイクルする工程をやさしく解説しています。

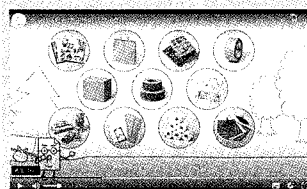
2つの動画を見ることでリサイクルの仕組みを学び、実際に手を動かしてリサイクルを体験できる内容となっています。

リサイクルが理解できる！
学習動画コンテンツ

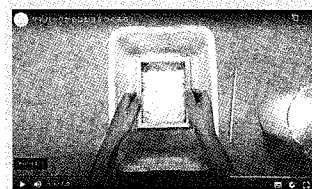
https://www.jpa.gr.jp/p-world/p_make/index.html
上記のアドレスにアクセス
もしくは右記の二次元バーコードを読み取ってください。



Part 1 紙のリサイクルを理解しよう



Part 2 紙のリサイクルを実践しよう！



「知ってそうで知らない紙のことを学ぼう！」 出張授業講師派遣のご案内

無料で講師を学校などに派遣します！

日本製紙連合会では、次世代を担う小学生に、身近な紙からリサイクルを考えるきっかけとしてほしいとの思いから出張授業を実施しています。

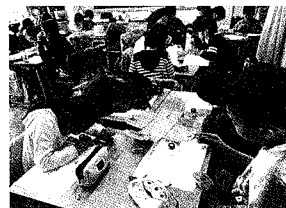
授業では、ルーペを使って紙の切り口を観察したり、水に入れる実験などを通して紙の構造を理解するとともに、紙のリサイクルの仕組みを学ぶことができます。総合的な学習や社会科などでリサイクルを学ぶ授業にご活用ください。

授業の内容・受付状況等くわしくは、ホームページをご覧ください。

日本製紙連合会 出張授業

検索

※新型コロナウイルスの感染の状況等によりご希望に沿えない場合がございます。



お問い合わせ



日本製紙連合会
JAPAN PAPER ASSOCIATION

総務・広報部

〒104-8139 東京都中央区銀座3-9-11 紙パルプ会館6階

TEL.03-3248-4801(代) FAX.03-3248-4826 <https://www.jpa.gr.jp>